

指導のねらい

目的や意図に合わせて、必要な情報を関係付けながら的確に読み取ったり、考えた理由や根拠を明確にしたりすることができるようにする。

課題の見られた問題の概要と結果

B ④ 目的や意図に応じて、必要な情報を関係付けて読み、理由を明確にして説明する。

正答率65.7%

学習指導要領における領域・内容

〔第5学年及び第6学年〕 C 読むこと

エ 書かれている内容について事象と感想、意見の関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読むこと。

オ 必要な情報を得るために、効果的な読み方の工夫をすること。

授業アイデア例

例1 は課題を取り立てて指導する場合、例2 は課題の解決を図る単元を通して指導する場合の具体例

例1 目的や意図に合わせて行動計画を立てることを通して、必要な情報を関係付けながら的確に読み取る。

1 水族館を見学する目的と全体での行動計画について確認する。

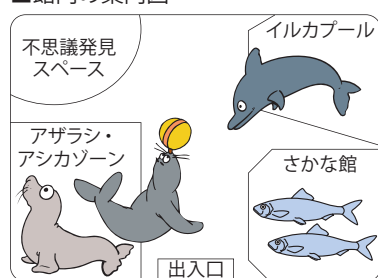
【見学の目的と行動計画】

- ① 見学の目的：海に住む生き物の特ちょうと生活の様子を調べて報告する。
- ② 行動計画：グループ活動（13:00～15:00） 出入口に集合（15:15）…
〔例〕Aグループの調べる内容…アザラシとアシカのちがいについて

2 右のパンフレットを基にして、グループごとに、
①調べる具体的な内容
②見学する場所
③順路
④役割分担
⑤約束事 などについて話し合う。

【水族館のパンフレット(例)】

■館内の案内図



■イベントの案内(時間、場所、内容)

イルカのショー（30分間）	11:30～	15:00～
えさやり体験（25分間）	10:00～	14:30～
飼育員への質問（20分間）	10:45～	13:30～

- ◇イルカのショー →イルカプールにおいて…
- ◇えさやり体験 →アザラシ・アシカゾーンにおいて…
- ◇飼育員への質問 →不思議発見スペースにおいて…

3 グループごとに決まったことを発表する。

Aグループでは、調べる内容や集合時刻のことなどを考え、まず、13:30からの「飼育員への質問」へ行きます。そこでは、…などについて質問しようと思います。その後は、14:30からの「えさやり体験」へ行きます。
～(発表が続く)～



例2 目的や意図に合わせて優先する条件を決めることを通して、考えた理由や根拠を明確にする。

第一次

- 学級文庫の利用状況について振り返り、学習課題「学級文庫の本の入れ替えについて話し合おう」を設定する。

【グループから出された本の入れ替えについての条件(例)】

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ① 家の人の許可を得て、家の本を持ち寄る | ② 一人が持ち寄る本の冊数は5冊以内 |
| ③ 1冊の価格が3000円以下の本 | ④ いろいろな教科などの調べ学習に役立つ本 |
| ⑤ 高学年にふさわしい内容の本 | ⑥ 国語の教科書に出てくる作者が書いた本 |
| ⑦ みんなにすすめたいと思う本 | ⑧ 分担したジャンルやテーマに合わせる |

第二次

- グループごとに本の入替えについての条件を話し合う。
- グループごとに考えた条件を発表し合い、黒板に整理する。
- グループごとに優先する条件を三つ選び、その理由や根拠について考える。

第三次

- グループごとに考えた理由や根拠の明確さについて全員で検討し、入れ替えの条件を決める。

わたしたちのグループでは、①「家の人に許可を得て、家の本を持ち寄る」ことを第一の条件にしたらよいと考えました。そのわけは、新しい本を買うとなると、お金が必要になるからです。また、家の人に許可をもらって、学校に持って行ってもよい本かどうかを判断することができるからです。
第二の条件は… ～(発表が続く)～

